

調查票

= 面接調査 =

面接調査の調査票

面接調査

飲酒と運転に関する調査

警察庁では、飲酒運転による交通事故をなくすためのより効果的な方策（講習の改善等）を検討するため、昨日実施したアンケート調査の記入内容に基づき選考した方に対して面接調査をお願いしています。

本面接調査は、警察庁が本調査研究を委託する業者のスタッフが、受講者の皆さんに対して、個別に飲酒運転に関する事項についてお聞きするものでありますが、面接内容について警察が質問を行うなどということは一切ありません。

- * 上記の点をご理解いただき面接調査に協力していただける方は、確認欄に○印と机番号を記入していただいてから、次のページ以降の質問にお答えください。

確 認 内 容	確 認 欄
面接調査の趣旨等について説明を受けました。	
面接調査を受けることに同意します。	

机番号

面接調査における聴取事項

1 飲酒運転の危険性に関する知識の有無について

Q1 あなたは、お酒を飲むと、運転に必要な判断力や運動能力にどのような影響があると思いますか。

【自由回答欄】

【統計処理する上で必要な事項】

飲酒の影響に関する知識の有無につき、下記の事項について当てはまるものに○をつける。

1 a. 飲酒の量により、人間の酔いの状態が変わること

1 知っていた 2 知らなかった

1 b. 飲酒した後に運転すると、判断がにぶること

1 知っていた 2 知らなかった

1 c. 飲酒した後に運転すると、視野がせまくなること

1 知っていた 2 知らなかった

1 d. 飲酒量によっては、翌日も取締り基準を上回るアルコールが残ること

1 知っていた 2 知らなかった

2 飲酒運転をした理由について

Q2 あなたは、飲酒運転をしてしまったのはなぜだと思いますか。

【自由回答欄】

【統計処理する上で必要な事項】

特に近年、飲酒運転をした場合、非常に重い刑事罰や行政処分を受ける場合があることを知っていますか（あてはまるもの一つに○）。

- 1 知っていた 2 知らなかった

あなたは平均すると、1か月に何日飲酒しますか（1か月を30日とする）。

_____日

あなたは、過去1年以内に何回飲酒運転しましたか。

_____回

日本酒 3 合を飲んで運転をし続けると仮定します。その場合、一般論として、取締り前と取締り後で、あなたの意識を比較すると、警察の取締りにあう確率はどのくらいだと思いますか。(面接官が聴取し、当てはまるものに○をつける)

※ 日本酒 3 合＝酎ハイ 500ml 缶 3 本もしくはワイングラス 6 杯に相当

(取締りを受けた後)

- 1 2、3 回に 1 回
- 2 十数回に 1 回
- 3 100 回前後に 1 回
- 4 1000 回以上に 1 回

(取締りを受ける前)

- 1 2、3 回に 1 回
- 2 十数回に 1 回
- 3 100 回前後に 1 回
- 4 1000 回以上に 1 回

あなたが今までに経験したことがあるものをすべて選んでください(面接官が聴取し、当てはまるものに○をつける。複数回答可)。

- 1 飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがある。
- 2 他人があなたの飲酒を非難するので気にさわったことがある。
- 3 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがある。
- 4 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがある。
- 5 どれも経験がない

飲酒運転に対するあなたの個人的な意見を教えてください。それぞれの文章にどの程度反対あるいは賛成か、1から5の中から一つ選んで○をつけてください。(面接官が聴取し、当てはまるものに○をつける)。

番号	質問	どれか1つに○				
		まったくそうは思わない	どちらかといえば そう思わない	どちらともいえない	どちらかといえば そう思う	まったくその通りと思う
①	酒を飲んで運転したことが周りに知られると恥ずかしい	1	2	3	4	5
②	酒を飲んで運転したことを知っても、家族・恋人は自分を責めない	1	2	3	4	5
③	酒を飲んで運転したことを知っても、同僚・上司は自分を責めない	1	2	3	4	5
④	少し酒を飲んで運転したくらいで、そんなに責められなくてもよい	1	2	3	4	5
⑤	酒を飲んだからといって、必ずしも運転に悪い影響があるわけではない	1	2	3	4	5
⑥	酒を少し飲んで運転すると、かえって調子が良くなる	1	2	3	4	5
⑦	酒が完全に抜けるまで運転しない、というのは実際には難しい	1	2	3	4	5
⑧	たまには、酒を飲んだ後に運転せざるを得ないこともある	1	2	3	4	5
⑨	しらふの時は、飲酒運転をしない自信がある	1	2	3	4	5
⑩	酒を飲んでしまうと、意志が弱くなる	1	2	3	4	5
⑪	酒を飲むと気が大きくなり、つい飲酒運転してしまう	1	2	3	4	5
⑫	酒が残っているかもしれないときは、いつもより慎重に運転していた	1	2	3	4	5
⑬	誰にも知られなければ、酒を飲んで車を運転するのはそんなに悪いことではない	1	2	3	4	5

あなたは、**日常の飲酒に係わる行動**において、下に並べたことを実行できそうですか。どのくらい自信があるか、あるいは自信がないか、1から5の中から一つ選んで○印をつけてください（面接官が聴取し当てはまるものに○印をつける）。

番号	質問	どれか1つに○					
		まったく自信がない	自信がない	どちらかといえば	どちらともいえない	自信がある	どちらかといえば
①	酒を飲む量を減らす	1	2	3	4	5	
②	今後いっさい酒を飲まない	1	2	3	4	5	
③	特別な時だけ飲み、それ以外は酒を飲まない	1	2	3	4	5	
④	酒を飲んだら、完全に酒が抜けるまで待ってから運転する	1	2	3	4	5	
⑤	日本酒3合相当の酒を飲んだら、10時間は運転しない (注：3合飲むと、酒が抜けるのに飲み始めから10時間前後かかる)	1	2	3	4	5	
⑥	酒を飲む場合は、最初から自家用車を使わないで出かける	1	2	3	4	5	
⑦	酒を飲む場合は、自分以外の誰かを運転手役として確保しておく	1	2	3	4	5	
⑧	酒を飲んだら、自家用車以外の交通手段を使って帰る	1	2	3	4	5	
⑨	お酒とは関係なく、なるべく車を運転しないようにする	1	2	3	4	5	

3 再犯理由について

Q3 あなたは、過去に処分者講習を受けたにもかかわらず、飲酒運転をしてしまったのはなぜだと思いますか。

【自由回答欄】

【統計処理する上で必要な事項】

被験者が飲酒運転を再び行ってしまった理由につき、下記の事項について当てはまるものに○をつける。

- 1 飲酒運転は悪いことだと思っていないから
- 2 再び飲酒運転で捕まることはないと思ったから
- 3 いつもお酒を飲んだ状態でないと落ち着かないから
- 4 前回受けた講習の内容を忘れてしまったから
- 5 その他の理由 ()

4 講習で記憶に残っている内容について

Q4 これまでに受けた講習の内容で、記憶に残っていることは何ですか。

【自由回答欄】

【統計処理する上で必要な事項】

被験者が講習内容について覚えていることにつき、下記の事項について当てはまるものに○をつける。

- 4 a. 飲酒運転は、重大な事故を引き起こす原因となること
- 1 前回の講習から記憶にあった
 - 2 今回の講習で記憶に残った
 - 3 今回を含めて記憶にない
- 4 b. 飲酒運転時に交通事故を起こすと、重大な刑事・行政・民事上の責任が発生すること
- 1 前回の講習から記憶にあった
 - 2 今回の講習で記憶に残った
 - 3 今回を含めて記憶にない
- 4 c. 飲酒により感情の高ぶりを抑えられなくなること
- 1 前回の講習から記憶にあった
 - 2 今回の講習で記憶に残った
 - 3 今回を含めて記憶にない
- 4 d. 飲酒により運転に必要な判断力や運動能力が低下すること
- 1 前回の講習から記憶にあった
 - 2 今回の講習で記憶に残った
 - 3 今回を含めて記憶にない

5 前回受講後の自己の運転に対する評価について

Q5 前回の講習を受けた後、お酒の飲み方や飲酒後の移動手段等は、どのように変わったと思いますか。

【自由回答欄】

【統計処理する上で必要な事項】

前回の講習受講後の変化につき、下記の事項について当てはまるものに○をつける。

- 5 a. お酒を飲む機会について
- 1 仕事上の付き合い、仲間との飲み会だけになった
 - 2 自宅での晩酌だけになった
 - 3 酒を飲むことをやめた
- 5 b. お酒の飲む量について
- 1 飲む量が減った
 - 2 飲む量が増えた
 - 3 飲む量は変わらない
- 5 c. 飲酒後、帰宅するときの移動手段について
- 1 タクシーやバス等の公共交通機関を使うようになった
 - 2 運転代行を頼むようになった
 - 3 以前と変わらず、自家用車を運転している
- 5 d. 飲酒運転回避行動について
- 1 お酒を飲んでいない人に代わって運転してもらう
 - 2 お酒を飲んだ後、長めに休んで運転する
 - 3 お酒を飲んだ後、休みをとらず運転する